

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム いこいの家作成日: 令和 5 年 8 月 8 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	新型コロナウイルス感染症対策の為、書面で事業報告を行う状況が続いていたが、新型コロナ「5類」に移行に伴い、対面で実施する会議を状況を判断しながら実施し、感染症対策をしっかりと行いながら、取り組んでいくことを検討していく。	参加委員の増員を図り、ホームの事だけでなく、地域の困りごとや課題解決にも繋がる会議運営を目指していく。	12ヶ月
2	37	災害対策	夜間、人手が足りない時間帯の避難訓練を頻繁に行い、夜勤者が非常時に慌てず行動できるよう体制を整えていく。	夜勤者を中心とした避難訓練を繰り返し行うことと、近所に住む職員、地域住民の協力体制を具体的に決め、訓練の中でも実際に実施してみる。(連絡網や役割の確認)	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。